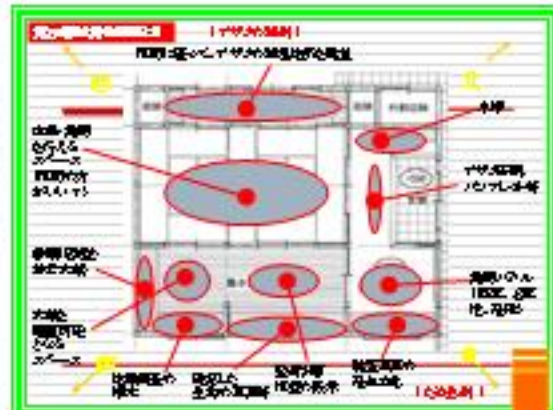




アザメ新聞は相知町佐里下地区で行われている自然再生事業の進展をお伝えする新聞です。この事業は住民参加の事業で、どなたでも検討会に参加できます。Vol. 19では第32, 33回検討会、アザメの会主催での川遊びの内容をお伝えしました。Vol. 20では第34, 35, 36回検討会、アザメの会主催での堤返しの内容をお伝えします。

第34回アザメの会検討会 H16.9.29

今回は、今までの整備に関する[中間分析報告]・第28回検討会を踏まえ、[環境学習施設の計画変更後の平面図の説明]などをメインに話し合いました。



Q 環境学習施設での水(飲み水等)供給については?
 A 当初は、計画されてなかった。(地元了承)
 ↓
 しかし、実際問題水は必要だろうな~(アザメの会)
 ↓
 次回、第35回検討会で案を出す!!!

(^o^)やってきました 堤返し~アザメの会主催~

H16.10.11



今年もやってきました~”堤返し”
 “!!!
 この日は、曇り空で始めのうち、なかなか水の中に入ろうとしない子どもたちでしたが、一人まいるとそれに火がついたのか次々と自前の網を持って「挿ろせ!!!」と大声を上げ、お魚捕獲に向けて水の中へ飛び込んでいました。
 やっば子どもは元気が一番ですな~。

▲ アザメの会で作成された広報誌

第35回アザメの瀬検討会 H16.10.28

第35回の検討会では、前回検討会(34回)にて課題された「環境学習施設の水供給についての検討内容報告」,[環境学習施設の利用],[工事のお知らせ]等をメインに話し合いました。

◎ピラターセンターの使い方(利用方法)

1. 池の水を飲みたいの場

ツツみかみし、
イダ横尾等会、鳥遊び等



2. 子供たちの自然学習の場

白鮎(魚・植物等の生き物等)に接し、体験する
イベント等にも活用



3. 環境教育の場

白鮎等の学習

◎利用者等への飲み水について



フューチャーズ



☆工事のお知らせ☆



◎ピラターセンターの建設は、12月10日(土)開工予定!!!
◎池・池畔からアザメにやさしい水質にするため、環境学習施設工事に伴って掘削予定です。

Q1 環境学習施設での
水(飲み水等)供給については?

A1 タンク方式[右図参考]で決定!!!

Q2 環境学習施設の利用について

A2 いろいろ利用できることは
いいことだ(アザメの会了承)

第36回アザメの瀬検討会 H16.11.25

第36回の検討会では、「環境学習施設の景観」・「町道(ため池側)」・「電柱(山側)」等について、話し合いました。

アザメの瀬[H15.11.12]とアザメの瀬との比較



▲電柱移設案



▲環境学習施設景観

☆了承事項☆

Q1 電柱(山側)について

A1 松浦川左岸側から架空線を通す計画で決定!!!

Q2 環境学習施設の景観については?

A2 違和感はないと思う。盛土造成で了承!!!

Q3 町道(ため池側)について

A3 BOXについて管理しやすいように、
もっと大きいものにしてほしい。

↓
◎事務所で検討し、次回検討会(37回)で提示する。



▲アニマルロード対策案